YG COMICS
ヤングガンガン

カノジョは官能小説家

Kanojyo Wa Kannou Shousetsuka

5

後藤晶

Akira Gotou

SE

カノジョは官能小説家5

Kanojyo Wa Kannou Shousetsuka

後藤晶 Akira Gotou

Kanojyo Wa Kannou Shousetsuka

Cover Design VOLARE inc

9784757528628

ISBN978-4-7575-2862-8

C9979 ¥514E

1929979005146

雑誌48553-14
定価：本体514円＋税

SQUARE ENIX.

熱血編集者・椎名圭介と
美人官能小説家・黒鬼千尋の
二人が奏でる甘く、妖艶なる物語！
恋愛要素もちりばめられた、
心昂るお色気満点「
熱血痛快職業コメディー!!!

YG COMICS ヤングガンガン

YGCは毎月25日発売!!

既刊好評発売中!!

黒神	①～⑬	原作 イム・ダリョン 作画 パク・ソンウ
BAMBOO BLADE	①～⑫	原作 土塚理弘 作画 五十嵐あぐり
死がふたりを分かつまで	①～⑪	原作 たかしげ宙 作画 DOUBLE-S
Ubel Blatt	⓪～⑩	塩野干支郎次
天体戦士サンレッド	①～⑩	くぼたまこと
新装版 GOGO/ふりん帝国	全4巻	くぼたまこと
荒川アンダー ザ ブリッジ	①～⑩	中村 光
ドラゴンクエスト列伝 ロトの紋章～紋章を継ぐ者達へ～	①～⑨	作画 藤原カムイ 脚本 梅村 崇 監修 堀井雄二
ドラゴンクエスト列伝 ロトの紋章 完全版	全15巻	作画 藤原カムイ 脚本 小柳順治 設定 川又千秋
セキレイ	①～⑨	極楽院櫻子
はなまる幼稚園	①～⑦	勇 人
同棲レシピ	①～⑦	大島永遠
WORKING!!	①～⑦	高津カリノ
ニコイチ	①～⑦	金田一蓮十郎
咲-Saki-	①～⑦	小林 立
フダンシズム―腐男子主義―	①～⑤	もりしげ
FRONT MISSION DOG LIFE & DOG STYLE	①～⑤	原作 太田垣康男 作画 C.H.LINE
FRONT MISSION ～THE DRIVE～		原作 太田垣康男 作画 studio SEED
カノジョは官能小説家	①～⑤	後藤 晶
ウルトラバロック・デプログラマー	①～④	原作 いとうせいこう 漫画 浅田寅ヲ
ハーメルンのバイオリン弾き ～シェルクンチク～	①～④	渡辺道明
柚子ペパーミント	①～④	佐藤大×コンボルマサル
マンガ家さんとアシスタントさんと	①～③	ヒロユキ
うらさい	①～③	原作 しろがね香 作画 柚 弦
んぐるわ会報	①～③	高尾じんぐ
VARI ORIVE	全2巻	原作 町田一八 作画 大岩ケンヂ キャラクターデザイン コンボルマサル
新選組刃義抄 アサギ	①～②	原作 山村竜也 作画 鯵川ヤエコ 構成協力 町田一八
TOKYO BAROO	①～②	原作 倭 皇都 作画 麻生我等
DARKER THAN BLACK-漆黒の花-	①～②	岩原裕二 原作 BONES・岡村天斎
レキオス-LÉQUIOS-	①	原作 池上永一 作画 前嶋重機
神話ポンチ	①	桂 明日香
ナイトメア・ゴー・ラウンド	①	鈴見 敦
アソビバ	①	小玉有起
鬼燈の島―ホオズキノシマ―	全4巻	三部けい

カノジョは
官能
小説家 5
後藤 晶
Kanojyo Wa Kannou Shousetsuka

カノジョは
官能小説家 5
Kanojyo Wa Kannou Shousetsuka
後藤 晶
Akira Gotou

目 次

特別編
カノジョは担当編集者
……003……

第40話
カノジョは悲劇に見舞われる人？
……007……

第41話
カノジョは悲しい過去を持つ人？
……027……

第42話
カノジョは純潔な人？
……049……

第43話
カノジョは過去を乗り越える人？
……071……

第44話
カノジョは自分に正直な人？
……093……

第45話
カノジョはビンカンな人？
……115……

第46話
カレは流されやすい人？
……137……

第47話
カレは心に傷を持つ人？
……159……

Kanojo Wa Kanou Shoujotsuka

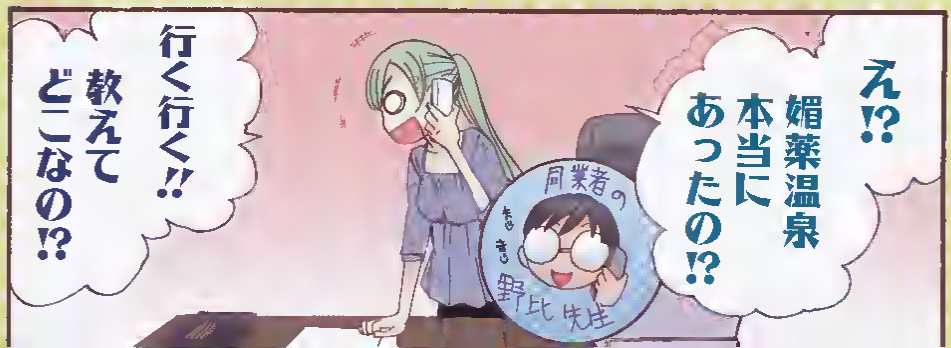
Special Thanks◎小説・渡海奈穂
スタッフ◎コズエたん／sicchたん／村咲ゆすらたん／花畑スミレ嬢

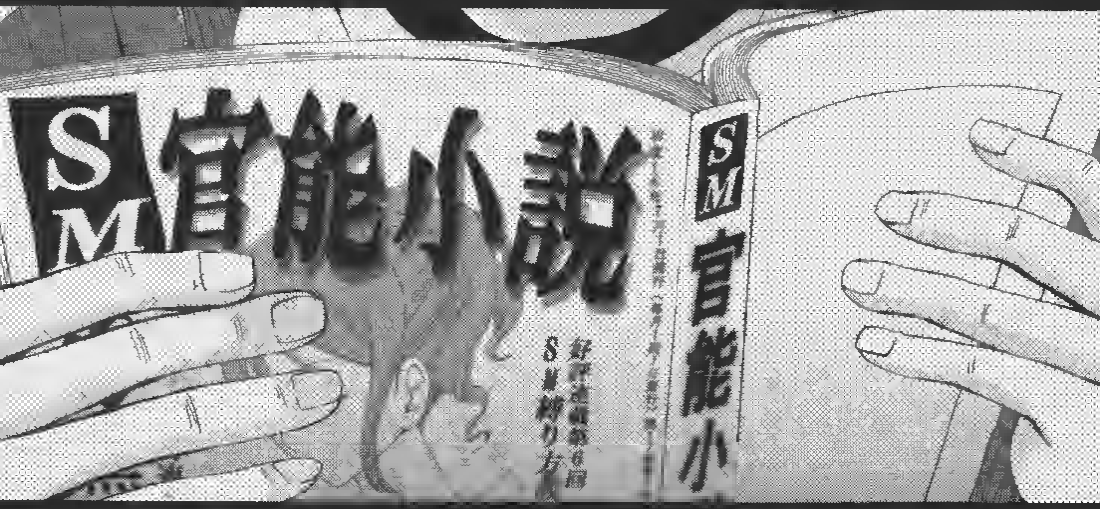
先生――っ
本当に
この媚薬温泉
入るんですかぁ？
カノジョは官能小説家
特別編
当たり前だろ!!
こんな奥地まで
来て
やっと見つけた
秘湯だぞ
入らないで
帰るバカが
どこにいる
バカっ!?
すぽーんっ
すちゃっ
きゃっ
お前も
官能小説家である
僕の担当編集
ならば
すぽーんと
入れ
すぽーんと

……
はあい
……
いつもなんだから
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
……

あ……
赤いお湯ってすごいですね…
…先生…
のそ…
ちゃぷ
……
本当お前って
むにっ
あん

カノジョは担当編集者





第40話♡
カノジョは悲劇に見舞われる人？

ぐっはあ
〜〜〜っ
やっぱ今月号も
黒鬼千尋の小説が
1番ツボだなぁ!!
小説
こんなにエロい
小説書くなんて
どんな人なんだろ
おーい
圭介えっ
おう
朋香
ごめん
ごめん
お待たせ
――
ゴゴゴゴ

教授のお説教
長くて
参っちゃったわよ
ははは
ご苦労さん
別にいいよ
飯おごって
もらえるし
それより今日は
本当ありがとね
せっかくパソコン
買ったのに
ウチの家族みんな
機械オンチでさ
圭介が
来てくれて
助かるわ
あの手料理
だけどね
ばっ!!!
大丈夫かそれ
Gogle
すごい 圭介
あっという間に
インターネットに
つながった

良かったぁ
これでパパとも
メール出来るわぁ

ありがとね
椎名くん

いやマジで
助かったよ
圭介

じゃあ
お夕飯の支度
しちゃおっか

ゆっくり食べて
いってね
椎名くん

やだママ
今日は私が
作るって
言ったじゃん

あの
オレ

ちょっと
トイレに…

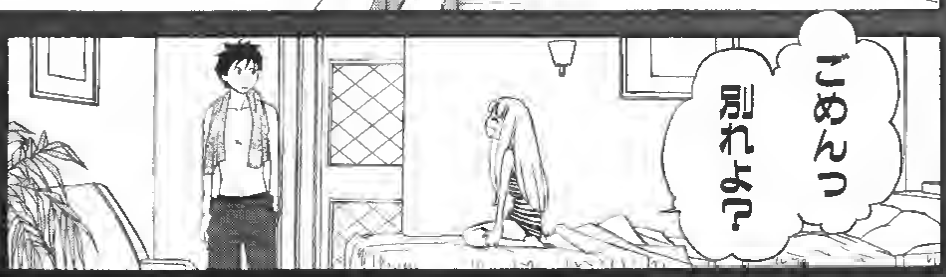
家族住みの
家って ちょっと
緊張するなぁ

…子供？
隣の妹かな
ドン
!?
ドンッ
ドンッ

お前 今 私の事 子供だと 思ったろ!?
えっ!?
なっ!?
!?
やだ お姉ちゃん!! 何やってんのよッ
えっ!? お姉ちゃん!? どれが!? これが!?

ぐぐぐ
ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ

そして
オレたちは
いつの間にか
二人で会う
ようになり
いつの間
にか
付き合う
ようになって
オレは
瑞希の事が
すごくすごく
好きになっていた
圭介



だから
うなずくしか
なかった

どれくらいぶりかな？
……
圭介あんま変わってないねー

…っーか何それ
ダラ
ダラ
ん？
ああコレ？
コンビニでアイス買ってた時朋ちゃんからメールもらってさ
がさ
ごそ
そのまま急いで来たら途中で溶けちゃったみたい
あいっ
びくっ
!!
お土産のガソガソくんソーダ味

圭介
好きだったでしょ？
……
……うん
ギギギ

大丈夫だよ
千尋
動かないでね？
ああ でも
この状態じゃ
身動きも
出来ないか
ちょっと抵抗が
あった方が
そそられるけど
それは後で
ゆっくり
見れるしね
ああ
これはこれで
いやらしくて
いい姿だね

キミのその
睨みつける目と
ボロボロの服の
アンバランスさが
いいねぇ
ふぅー
ふぅー
ふぅー
ふぅー
ふぅー
去年の2月に出した
キミの本の
「倒錯の密戯」の
ヒロインのようだよ
ふふふっ
キミもあんな風に
身体を拘束され
服を切り刻まれ
たかったんだろ？
ヒロイン舞子も
ハサミの音を
聴きながら
感じていたん
だよな？

どうかなぁ？
キミも
感じてるんじゃ
ないの？
くくくっ…
冗談だよ

確かめてみようか？
そのお楽しみは後にとっておかなくちゃね
ふぅー…
ふぅー…
ふぅー…
ふぅー…
ふぅー…
ふぅー…

これからたっぷり
時間をかけて
調教してあげるよ
楽しみだろ？
メス犬らしい
衣装を着て
首輪もしようね
ああそうだ
剃毛もしよう
僕がじっくり
見ながら
剃ってあげるよ
僕のモノが
欲しくて欲しくて
たまらなくなるまで
身体に教えてあげよう
ジャキッ
ジャキッ
ジャキッ
ジャキッ

キミが書く
小説のように
ゆう！
キミが望む姿に
してあげるよ

ね
千尋
ぶっ…
ぶっ…
ぶっ…
ぶっ…

千尋っ
今日K大生と飲み会あるんだけど行こうよっ
無理よ締め切り近いもん帰って仕事しなくちゃ
エロ小説なんて自分の体験談でちゃっちゃと書いちゃえばいいじゃない
ちょっとカエテっ
どうなのよ彼？
確か医者だっけ？
大人っぽくてステキよねぇ～
エロ小説家なんて辞めちゃってさっさと医者の妻になっちゃえば？
～～～…
千尋

!!
家まで送るよ
ありがとう
藤井さん

第41話♡
カノジョは悲しい過去を持つ人？

あっ
ズチュ
あっ
ズチュ
あんっ
ズチュ
すごっ
ズチュ

送ってくれて
ありがとう
藤井さん

はっ
はげしっ…
ズチュ
ズチュ
だめっ
ズチュ
あっっ

いいんだ
次の
診察時刻まで
時間あったし
少しでもキミに
会いたかった
から…

あとさ
そろそろ
名前で呼んで
くれないかな？
…た…
かあっ
貴文（たかふみ）さん…
上出来っ
次は
「さん」なしで
いこうね
はなはなっ
……
……
あっ
だめっ
もっ
いっ
くーっっ

…あの…
じゃあまた…
無駄に近いのって…

あの女っ
本当に送らせるだけで帰りやがった!!!
ブルルル
出てる出てる出てるっ

付き合い始めて
2か月

お互い忙しい身
だから会った
日数は少ないが
それでも
2か月

2か月でキスも
させないなんて
何様だっ

ちっ

なぁに？
新しい女の話？

うるさい

やんっ

ばっ

お前ら女は
黙って股広げてれば
いいんだ

あっ

むにゅ

あんっ

気持ち良く
させてやってんのは
誰のおかげだ？

あぁ？

1回やれば
簡単に懐いて
くるくせに…
もみもみ
もみもみ
もみもみ

今夜は
キミとずっと
一緒にいたい…
……
ごめんなさい
今日は
帰るわ…
この女
ここまで
来て!!
どうして?
僕が怖い?
そんなんじゃ
なくて…
ただ私
あなたとそう
なるのなら
もっとあなたの事
知ってから
そうなりたいの
それに…
私自身の事も
知ってもらいたいし…
訳のわからない事
言いやがって
もう十分じゃ
ないかい?
イラ
イラ
それにお互い
気持ちが
あれば…
ねえ
貴文さん
あなた本当に
私の事
好きなの?
ピク!!

私 まだ
あなたの気持ちが
わからないの…
だから今日は…
ごめんなさい
何を言っているんだ
このバカ女っ!!
真剣にお付き合い
したいから
ゆっくり時間を
かけさせてください
ウダウダ
へ理屈
こねやがって!!
これだから
女って奴はっ!!
今日はありがとう
すごく
おいしかった
今度は私に
ご馳走させてね
女なんて
1度やって
しまえば…
……

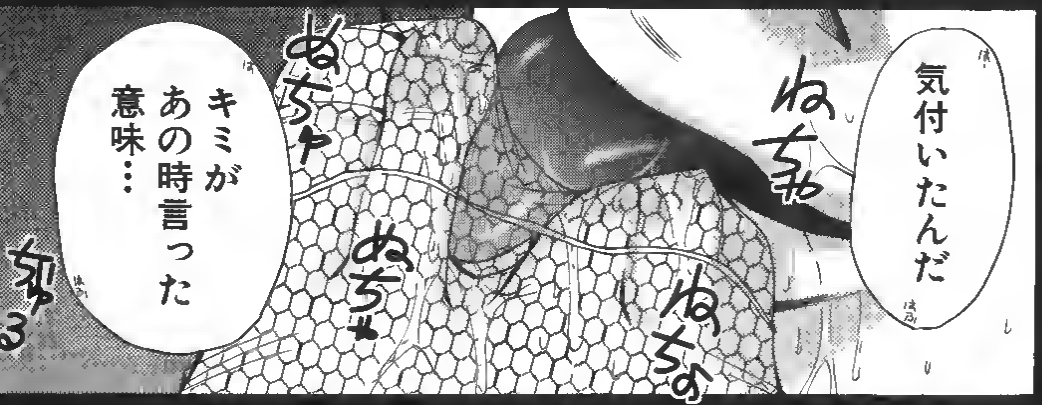
言いなりになる
大丈夫だよ千尋…
大丈夫…
ぼら僕の…もうこんなになっちゃってる…
すーすり
!!
大丈夫…怖くないよ
ぐろぉぉ
千尋…
っ!?
ちょっ…!!
貴文さんっ!?

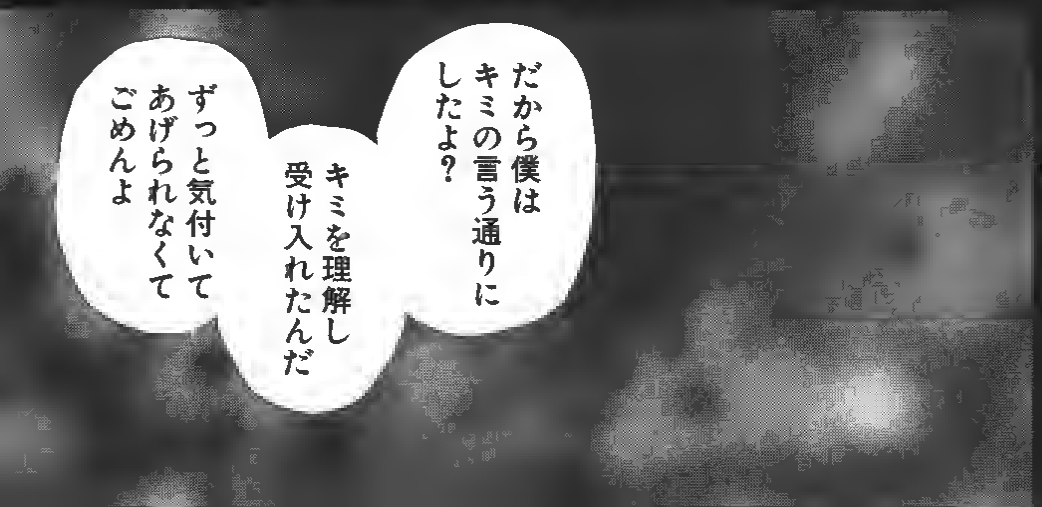
大丈夫
女なんて
一度やれば
自分から腰振る
ようになるって
!!
ドビッ

ガ
ただセックスがしたいだけなら他を探して
「私」とセックスしたいのなら
私を理解し受け入れてからにしてっ

でも私は…
「あなたとは
したくない事が
今はっきり
わかったわ
ガ
さよなら
バタン
ふふふ…
あの時は
びっくりしたよ
急にぶつんだ
もの…
ふぅー
ぴちゃ
ぷちゃ
ぴちゃ
ぷちゃ
くちゃ

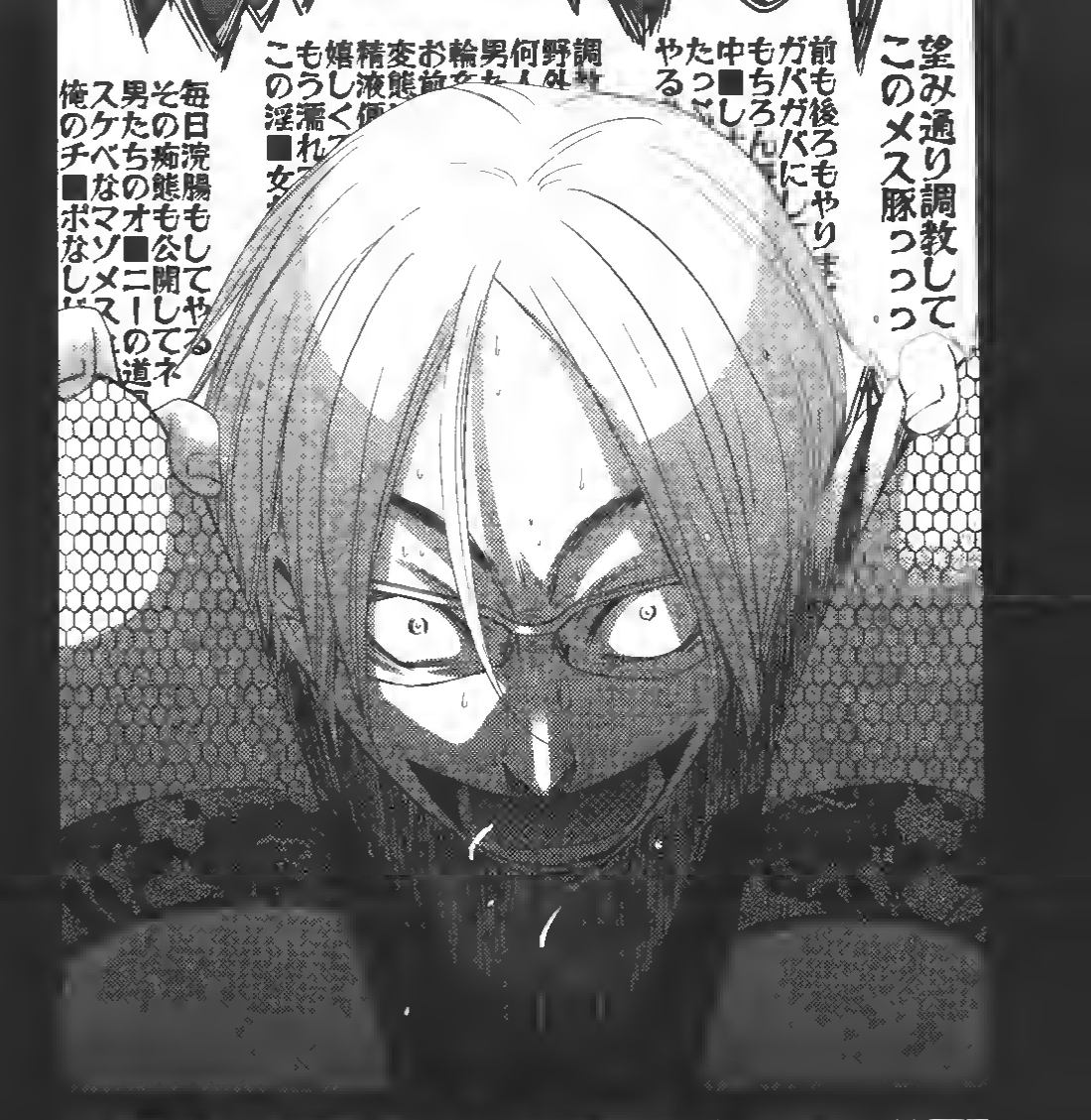
ビクッ
ぼくと女の子がもしも入れかわるラブコメだったら
――なぁ～んて思ったりもしたけど


気付いたんだ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
キミがあの時言った意味…
ぬちゃる


だから僕はキミの言う通りにしたよ?
キミを理解し受け入れたんだ
ずっと気付いてあげられなくてごめんよ

あの時はキミが
なんの小説を書いて
いるのか興味
なかったんだもの
どうせ
くだらない
少女小説だと
思ってたし
でも実は
SM官能小説を
書いていた
なんてねぇ
キミは僕に

メス豚として
調教して
欲しかったん
だろ？


望み通り調教してこのメス豚っっっ
前も後ろもやりまくりガバガバにしてやる
毎日浣腸もしてやるその痴態も公開してネ
男たちのオ■ニーの道具スケベなマゾメス■ポなしじゃ

…椎名…

助けて 椎名っ!!

えっ!?
じゃあ
二人で住むのって
この辺なの?

この辺っても
駅で4つ先
だけどね
圭介も
この辺なの?

いや オレは
違うけど
ここは仕事の
担当作家さん
住んでて……

あれ？
すっかり
忘れてたけど…

オレ
黒鬼先生
怒らしたまま
だったんだ

担当作家？
圭介
そんな感じの
仕事してんの？

うん まあ
出版関係

ぎょわーっ
まじでーっ
スゲーっっ!!

じゃあさっ
じゃあさっ
さっきの
きれいな人って
作家さん!?

あっ 電話
ちょっと
ごめん

ピルルル

うわ～～～～～っっ

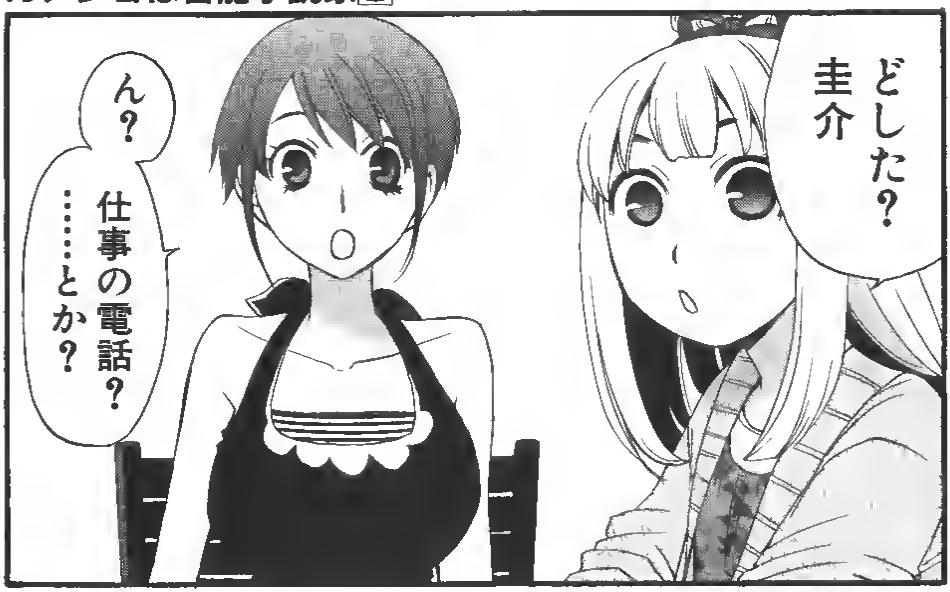
ピルルルルルル

ゴゴゴゴゴゴゴ

めちゃめちゃ
やべえ～～～っっ!!!!

ピルルル

黒鬼先生自宅


どした？
圭介
ん？
仕事の電話？
……とか？

元カノとその妹に
挟まれてるこんな
複雑な状況で
オレ まともに
先生と話せるん
だろうか…
……
ピルルル

あっ
切れた
うわ——
圭介 居留守だ
ひどーい

いいよ
後でゆっくり
かけ直すし
ピルルルル

ピルル
着信中
黒鬼先生自宅
簡易メモ
メニュー
アドレス帳
ピ
ルルルル
出なさいっ
……はい
ピルルルル
もしもし
椎名です

カノジョは官能小説家

ふっ！
ふっ！
ふっ！
ふっ！
ふっ！
ふっ！
ふっ！

第42話♡
カノジョは純潔な人？

あ
咲子さん？
どうしたんですか？
何か急用でも…
…え？

黒鬼先生が
行方不明…？
!!
え？
携帯も財布も家に置いたまま？
書き置きも連絡もないんですか？
はい…
はい
はぁっ!?
靴も全部あるのに先生だけいないって…

…それ何かのなぞなぞですか？
バカ圭介っ!!
そんな状況普通じゃないよっ
何かあったに決まってるじゃないっ!!

何か心当たりないの!?
ストーカーがいたとか…
ちょっ…
ちょっと待っ…
え? 咲子さんなんですか?
はい
家のポストに入ってたんですが
…手紙?
差し出し人の名前もないし
切手も貼っていないし
直接置いていったみたいなんです
黒木 千尋 様
君を迎えに行くよ
こんな状況だし
気になったので開けてみたんですが…

ただ
そのひと言だけ
書いてあったんです
…手紙
まだ中身確認してなかったのが……
そうだオレ黒鬼先生へのファンレター持って来てて…
咲子さんその手紙って
横長の白い封筒ですか？
!!

うわっ
何これ…
この切り刻まれてるのって小説か何か？
あの時
先生の家の中まで入っていれば…
…オレのせいだ…
もっと早く手紙を見てれば…
オレのせいで…
こんな……
ガッ
おおんっ

しっかりしろバカ圭介っ!!
まずはその人を助ける事を一番に考えなさいよ!!
手紙の送り主に心当たりは!?
えっ!?
咲子さん心当たりがあるんすか!?
2・3日前から家の前をうろついてた男?
その男が…
黒鬼先生の昔の恋人…

はい
遠目でしたけど
間違いありません
咲子さん
その人の住所
教えてください
オレ
行ってみます!!
じゃ オレ
行くわっ
ダッ
あっ 圭介!!
私も行くっ
えっ!?
瑞希!?
ちょっと…
ありがとな
瑞希
おかげで
すっきりした

…やっぱり
私は入り込む隙ないなぁ…

さあ 千尋
キミはこれから心も身体も僕と一つになるんだ
嬉しいだろ？
ギシ
ジャラ

メス奴隷として
たっぷりかわいがってやるよ
ゾクゾク
ゾクゾク
おいっ そんなに暴れるな!!
ゾン
ゾン
ゾン
ゾン
くそっ 薬が切れてきたか
ゾン
ゾン
ゾン
ゾン

ああ
朋香からメール
警察には連絡しておいたって
とはいえ行方不明から数時間じゃ動いてもらえないかもしれないよ…
……
ガタン
ガタン
ガタン
うるさいっ!!
うるさい黙れっ!!
離して!!いやあ!!

私の処女は
お前みたいな男に
渡すために 守ってきた
んじゃないんだっ!!
私に
触るなっ!!
いてえっ!?
〜っっ!!

ギシ
…千尋
お前…
処女だった
のか…？
ギシ
なるほど…
…だから…
安心しろ
初めて
だからって
容赦はしない
あっはぁ
なるほど!!
そうか
あっはぁ？
ハァ
ハァ
ハァ
いっ…？

教えてもらった
住所だと
このすぐ先みたい
わかった
ぶる
痛みも苦しみも
いずれ快楽に
変わるんだ
ぶる
ぶる
だったら
初めての時くらい
たっぷりと
血を流せばいい

…いやっ…
ガク
ガク
ガク
…いやっ…
だる
だる
405号室だよな!?
オレ 先に
行くぞっ!!
私は一応
管理人さんに
知らせておく!!

くそっ
開かないっ…
ガチャガチャ
ガチャガチャ
ダン
ダン
すみません!!
開けて
ください!!
誰か
いませんか!?
黒鬼先生っ
ダン
ダン
黒鬼先生――っ
圭介っ
管理人さんから
鍵借りてきたよ
ガチャガチャ
ガチャガチャ
黒鬼先生っ

カノジョは官能小説家

だめだ

気を失っちゃだめだ!!

やばいなぁ…
黒鬼先生
めっちゃ
泣いてる…

第43話♡
カノジョは過去を乗り越える人？

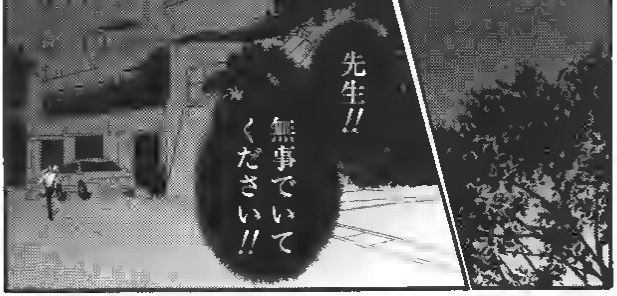
黒鬼先生
…どこに…
!!
くそおっ!!
誰も…
…いない…?
今何が起こってるのかもわからない!!
先生がどこにいるのかもわからないっ
これからどうすればいい!?
何をすればいい!?

だいたい藤井って奴が関係あるのかもわからないし
圭介っ
先生が本当に失踪したのかどうかも…
圭介っ
ガッ!!
落ちつけっ
その人の事が心配なのは良くわかる
でもあんたが焦っちゃダメだよ
もっと冷静に頭働かせなきゃ

ちょっと
なんなの？
騒がしいわねぇ
もしかして
お隣の方
ですか？
こちらにお住まいの
藤井さんを
捜してるんですが
ご存じ
ありませんか？
藤井さん？
…ああ
最近は頻繁に
ご自分の所の病院と
この部屋を
行ったり来たり
してたわねぇ
病院？
ええ でも
おかしいのよ

この裏の
藤井医院って
ずいぶん前に
潰れちゃってる
のよぉ
なんの用があって
夜中もウロウロ
してるのかしら
瑞希っ
オレ 病院
行ってみる!!
あっ
圭介っ

ねぇ!!
藤井さん
何かやったの!?
前から変だと
思ってたのよぉ!!
いや
あの…
ちょっと…


先生!!
無事でいて
ください!!

黒鬼先生
っ!!
!!

藤井クリニック

…っこのクソ女っ…
よくも殴りやがったな…
お前は昔からそうだっ!!
オレの思い通りにならずに刃向かうばかりだ!!
オレは今までずっと何もかもを思い通りにしてきたんだ!!
よく聞けっ
何もかもだっ!!
それなのにお前と出逢ってから全て崩れた
キャリアも…病院も…親も!! 女も!!
そ…そんな女っ!!
はめやがって!!

ガシャ
ガシャ
ガシャ

黒鬼先生
っっ!!

ドガッ
ドゴッ
ガゴッ
ドガ

ラブっ
なんなんだ
お前
誰だ!?
千尋の男か!?
ああっ!?
許さない
ぞっ
あいつは
俺の女だ!!
俺の物だ!!
お前なんか殺るぞ
黒鬼先生

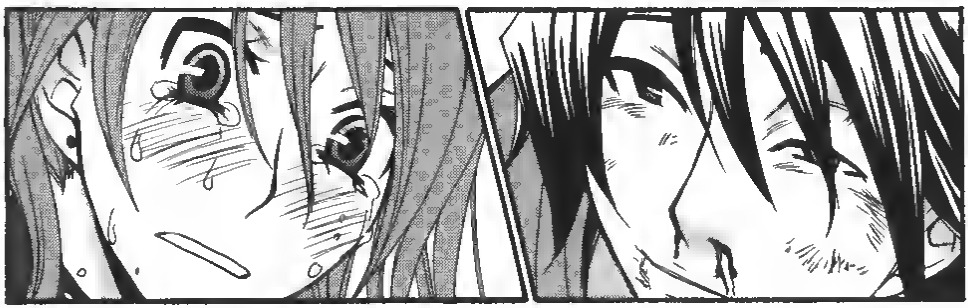
泣いてる…
…やだ
椎名…
やだぁ…っ
ぶる
ぶる

やだぁっ
やばいなぁ…
やめてっ!!
椎名を放して!!
やだやだやだ
いや――っっっ!!!!
椎名あっ
椎名あっ!!
先生
めっちゃ
泣いてる…
いつもの先生は
背筋が
ピンと伸びてて
ちょっと
意地悪そうに
笑ってるんだよなあ
でも凛(りん)とした
その姿が
格好良くて
オレ…
そんな黒鬼先生が好きなんだよ

…んな
先生を
もう 泣かす
かよっっ!!!!

…っこのっ
!?
監禁及び
暴行の現行犯で
逮捕する!!
POLICE

椎名っ
椎名ぁっ
大丈夫なの!?
ねぇ椎名!!
…あい



昼間は…
先生の事怒らせちゃって…
すみませんでした

……ばか…
しいなの
ばかあっ
恋。
恋。
恋。
うーん
うーん
すんません

カノジョは官能小説家

あ…
すみません♡
これ
どうぞ♡
ご親切にどうもね～～～♡
お兄ちゃん
ありがと♡

第44話♡
カノジョは自分に正直な人？

…あの…
これ…

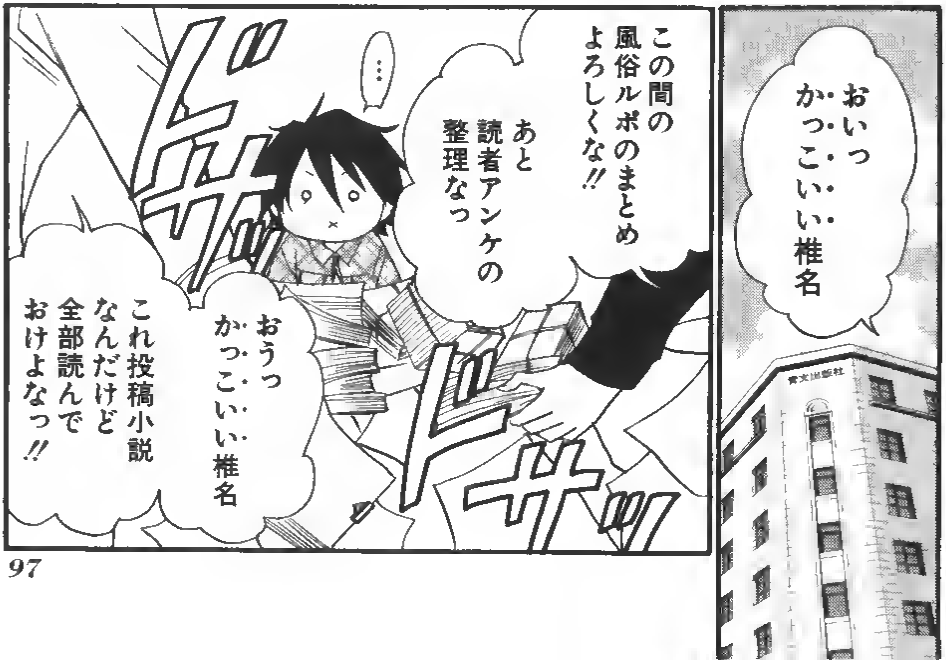
春澤(はるさわ)先生
挿絵原稿
お疲れ様でした!!
お預かり
しますね

じゃあ
失礼しまーす
圭(けい)…
お姉様ぁ…♡

そんで――
その彼を
酔わせて
押し倒したん
だけど
全然
たたなくてー
ふんふん
クリスチーネ&ゆう
占い
オープンカフェ
くちでもパイでも
全然ダメでー

ぶっちゃけ
どうしたら
男にモテる
わけぇ？
うおっ!!
ビヤ
なんという
モテパワー!!
これはまさに
人生で1、2度来る
モテ期最高潮の
光っっ!!

あの男…
なんと
恐ろしい
モテカ…


おいっ
かっこいい椎名
この間の
風俗ルポのまとめ
よろしくな!!
あと
読者アンケの
整理なっ
…
おうっ
かっこいい椎名
これ投稿小説
なんだけど
全部読んで
おけよなっ!!

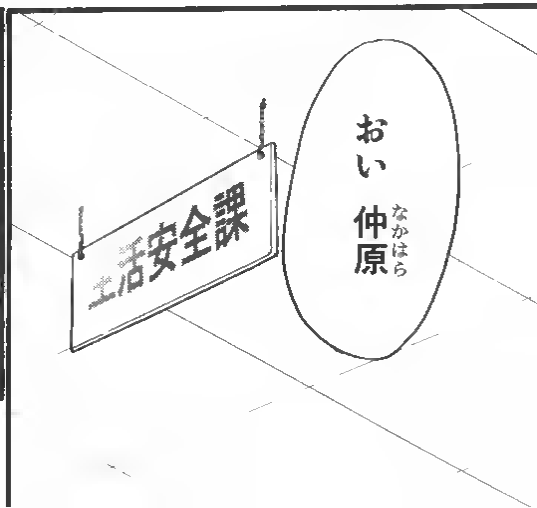
じゃ あと
よろしくなっ
かっこいい
椎名
なんすか！
そのかっこ悪い
呼び方!!
やめてくださいよ!!
何言ってんだよ
黒鬼先生が
ピンチの時に
体張って
助け出した
お前は
ヒーローじゃないか
かっこいい椎名っ!!
そうだぞ
恐ろしい
ストーカー男の
アジトに潜入し
たった一人で
立ち向かうなんて
かっこいいじゃないか
かっこいい
椎名っ!!

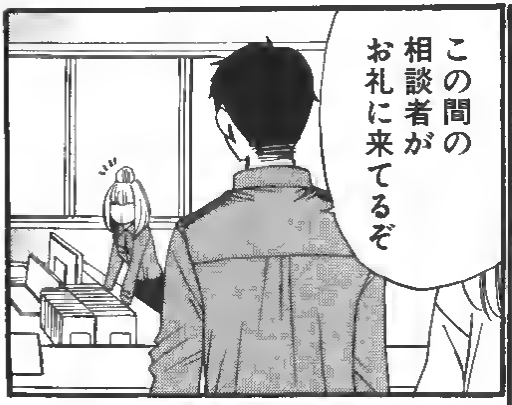
椎名っ椎名っ
ヒーロー椎名っ
かっこいい椎名っ
僕等の仕事も
助けてね
——っ!!
またそうやって
人に仕事
押しつけるん
だから…

じゃっ
椎名
くっそ——

あれから黒鬼の様子はどうだ？
オレもあれからちゃんと会ってないんですが元気みたいです
あんな事があったからしばらく小説は書けないかもと思ってたんですが
現在新作を鋭意執筆中ですよ
あの体験を活かして書こうかなんて事も言ってましたよ
はははっ
——とはいえ
黒鬼にとって忘れられない恐怖の体験だったはずだ
あいつの性格からして強がってるんだろうがな
椎名お前

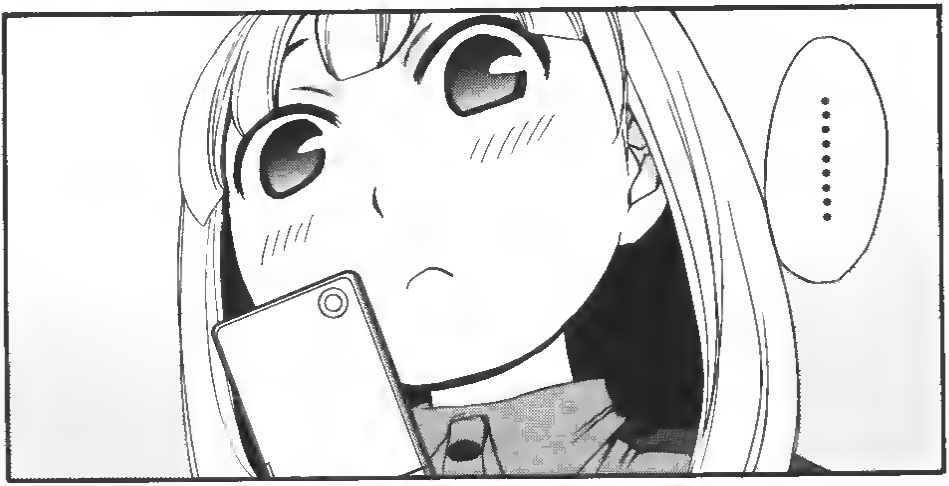
黒鬼の事
支えてやれよ
はい

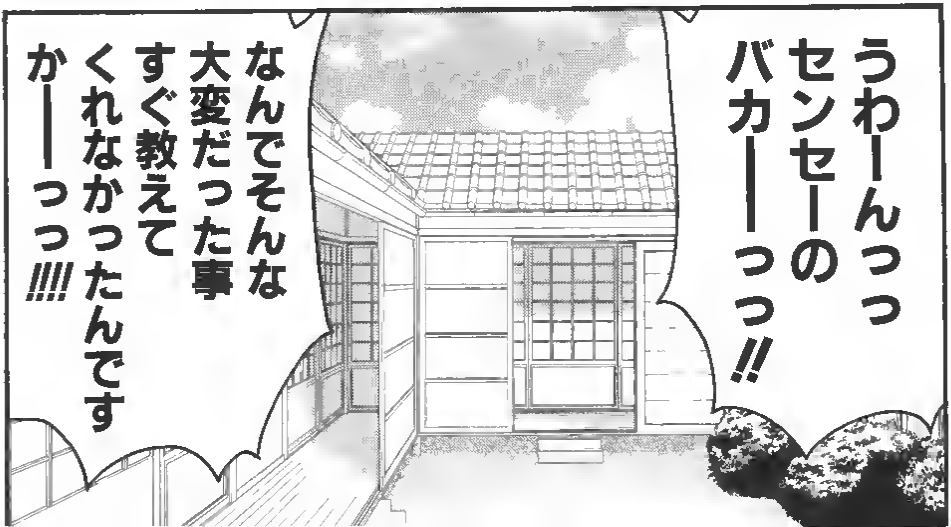

おい 仲原(なかはら)
生活安全課


この間の
相談者が
お礼に来てるぞ

仲原さん
先日はありがとう
ございました
お――っ
どう？
あれから
落ちついた？
はい
同級生の
ストーカー行為も
あれからなくなり
ました
仲原さんの
アドバイスの
おかげです
そっかそっか
良かったなぁ
また何か
あったら
いつでも相談に
おいでよー
仲原ー この間の
医者ストーカー
逮捕といい
お前最近
調子いいなぁ
男でも
出来たか？
こらーっ!!
ベタなセクハラ
やめてくださいよ!!

もう
すぐ男に結びつけたがるんだから
カチ
カチカチ
椎名 圭介
戻る
決定
メニュー

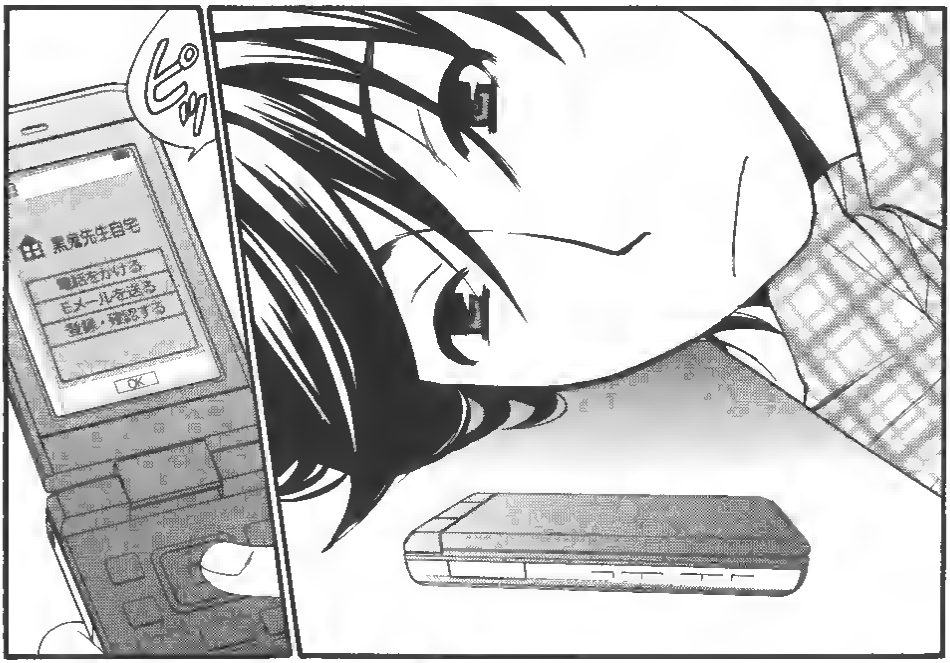

……


うわーんっっ
センセーの
バカーーっっ!!
なんでそんな
大変だった事
すぐ教えて
くれなかったんです
か――っっ!!!!

もう済んだ事だし
アユミちゃん大学の方忙しそうだったからそのうちでいいかと思ったのよ
やだっ!!
センセー最近ワタシの事ほっとき過ぎ!!
ワタシ寂しいんだからね!!
どうして放っておかれるかっ……って事よね
空気読めない奴ってめんどくさ――
あーわたわたぁだ
空気読めてないのはお前だ!!
ねにくろいでんのよっ!!!

はいおかわりです
しばらく
椎名さん
来てませんね
ぎゃーす
ぎゃーす
ぎゃーす
いろいろ
あったし
仕事たまって
るんじゃない？
…ふーん…
何よぉ
別に
ただ
千尋さんって
わかりやすい人
なんだなーって
青い卵焼きまーす
くくくっ!!
……

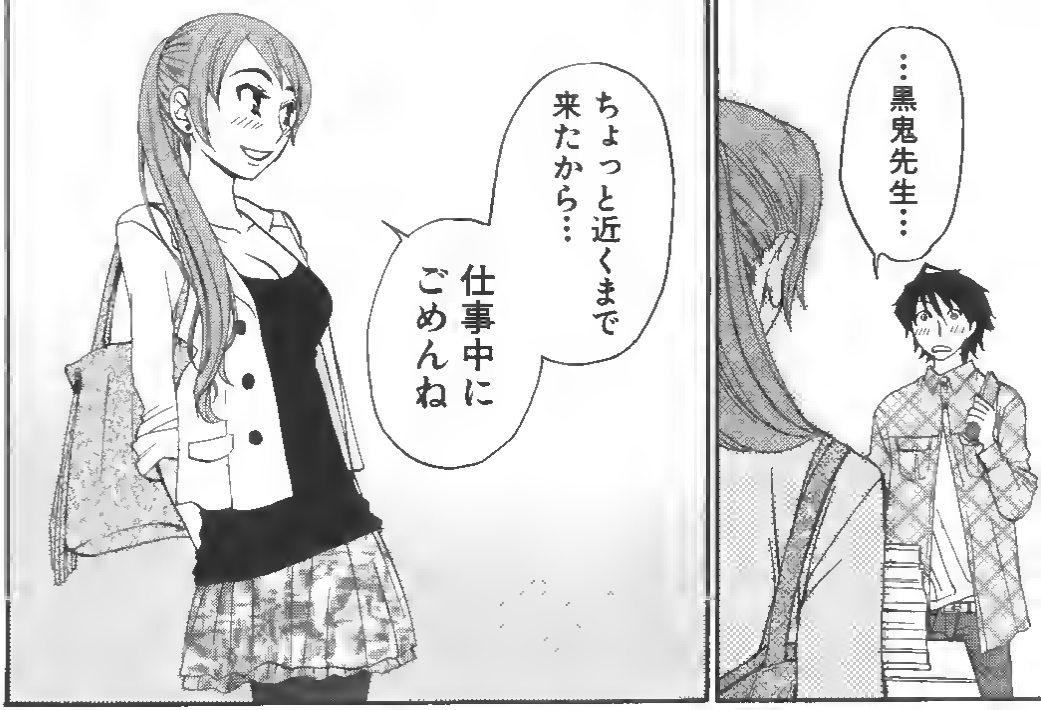
あー
疲れた
やーっと
たまってた仕事
片付けられたぞ
ぐったり


ピッ
黒鬼先生自宅
■話をかける
Eメールを送る
登録・確認する
OK

病院行ったり
事情聴取されたり
なんだかんだ
あれから二人で
会う機会なかった
んだよなー…
ぼそ
…会いたいな

なーんて
言っちゃって
やだもーっっ!!
何それ!!
きゃーっ
オレめちゃめちゃ
乙女チックじゃね!?
つーか口調が
オカマチックじゃね!?
ピルルル
ピルルル
ピッ
……はい
もしもし……?
ビキ
ビキ
ビキ
ビキ
あーっ椎名ぁ!?
オレオレ!!
カメラマンとモデルと
飲んでんだけど
盛り上がっちゃって
さぁ

このノリのまま
次の温泉での
グラビア撮影
行っちゃうから
編集長に言っといて
ノリで温泉って…
あんたそれでも
会社員ですか
うるせーな
かっこいい
椎名なら
なんとか 言い
くるめといてね
なんとかって…


…黒鬼先生…
ちょっと近くまで来たから…
仕事中にごめんね

あ
いえ
ピッ
おいっ 待ち
仕事は今終わったんで
本当？じゃあちょうど良かった

良かったらこの間の件の…まあ…
お礼も兼ねて…っていうか…その
これから一緒に食事でもどうかな――…
…って…

はいっ
もちろん
ご一緒します!!
黒鬼先生ーっ

ほらほらっ
夜景が
ちょーきれい
ですよ!!
ずいぶん
乙女チック
だなあ……
椎名だけ
お酒飲んで
ずるい
先生は絶対
飲んじゃ
ダメっすよ
今日は
ありがとう
ございました
食事もお酒も
めちゃめちゃ
美味かったです
どういたし
まして
そういえば
あんたと食事って
初めてだったわね
そーっすね
いつもは仕事の
打ち合わせとか
取材でしたから
なんかこれ…

デート
みたいね
椎名

私
椎名に
伝えたい事が
あるの

カノジョは官能小説家

私
椎名に
伝えたい事が
あるの

第45話♡
カノジョはビンカンな人？

…あ…
あのね…
…はい
…あの…
…その…

…先生…？
バカっ!!
何やってんのよ
しっかりしなきゃ
ダメじゃない!!
？

いつからか
はっきりとは
わからないけど…
気が付いたら
そう想ってた
私は
あの時
伝えようって
決めたのよ

椎名が好き

だからそれを
ちゃんと伝えようって…
固く決心した
はずなのにーっ!!
初告白
思った以上に
難関だわ…
ドキ
ドキ
ドクン
?
?
?

ちゃんと
伝えなきゃ…
ドキ
ちゃんと…
あ
ドキ

もしかして
先生……

この公園で
露出プレイの
小説アイデア
思いついたんじゃ
ないっすか？
椎名の…

あほ――――っっっ!!!!
実はそうなのよ椎名のくせによくわかったわね
先生の担当になっていろいろ学習しましたからそれくらいわかりますよー
はははっ
で？どんなシチュエーションなんすか？
ゆく
ゆく
あ～～～～…そうね…え――と…
この柵に両手を拘束されたまま服をはだけさせられてオモチャで散々なじられた後後ろから立ったまま挿入されて人目を気にする余裕もなく感じてしまいそのうちギャラリーが一人また一人と集まりだしたくさんの男たちに見られながら失禁し…
お――っっ

こうゆうのは
スラスラ出て
くるんだけどなぁ…
いいっすねー
じゃあちょっと
やってみます？
は？
先生いつも
実践派じゃ
ないっすか
やってみま
しょうよ

〜〜っっっ!!
ハンカチとかで
縛ってみます？
じゃあ椎名が
私を縛ってよ!!

オラっ
ゴゴゴゴゴゴ
はっ
何っ!?
さっさと縛りなさいよ…
なんかスゲー怒ってるんすけど!?
はいいっっ
違うわよバカっ!!
そっちじゃなくてこっちで縛るのよ!!
あっ
すいません!!
あーもー!!何やってんのよ
それじゃすぐ外れちゃうでしょ!!
えーと…えーと…
こんな感じでしょうか!?
圧迫しすぎよ!!血流悪くしちゃダメでしょ!!
やり直し!!
はいっっ

……
私の前に立って…
ドキ
ドキ
ドキ
……？
早くしなさいよ!!
人が来るでしょ
…これで完成…つすよね？
もうヘトヘト
椎名っ

もっと近くに
えっ!?
もっとよ…
は…はい
…そう
手は柵に…
…もっと…
…こうっすか?
はい…
ダメ両手で…
は…はい…

ほらね…
こうしたら
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン

二人でエッチな事してても気付かれにくいでしょ？
ドキン
ドキン
ドキン
……
た…確かに…
…小説の参考に教えてくれない？
へ？

こ…
こんな状況で
椎名だったら
ドキン
ドキン
ドキン
私に
どんな事
したい…？
ドキン
ぶーーーっ
…これは…
仕事だ!!
これは仕事だこれは仕事だこれは仕事だこれ

ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
きっとしばらくは
それを眺めます
周りに
気付かれないよう
オレにだけ
見えるよう
肌を露出させ
そしたらきっと
恥ずかしがって
どうにかしてって
言ってくると
思うんですよ
…でも
やっぱり
オレは
恥すかしくて
恥ずかしくて
泣きそうになってる
顔をもっと見たくて
ゴクッ

ずっと…
あっ…
見てるだけ…

ビィィィ
やっ…
ビィィィ
うそっ!?
〜〜〜〜っっっっ
ブル
ブル
やだやだやだやだやだっっ
えっ!?
先生…?

ビクッ
ビク
ビク

…あの…
大丈夫っすか…？
ま
ま

黒鬼先生…？
うそでしょ…
椎名の言葉だけで
私…今…
あ
あ
あ
あっ
いっ……
…た…
ぎゃーっっっ
!?
!?
!?

カノジョは官能小説家

信じられないっ
私こんな……
ふしだらな女だったなんてーっ!!
ぎゅーっ
私ってなんにっ
私ってなんにっ!!

第46話♡
カレは流されやすい人？

ぼ
オレは今
呆然(ぼうぜん)としている…

仕事とはいえ
ついさっきまで
黒鬼先生と
いい感じで
過ごしていた
なのに

なぜか急に
叫び出し
ビクッ
ぎゃーっっ
オレを
殴りにして
ドガッ
ゲシッ
ガトリング
叫びながら
去って行った…
ぎゃーっっ
アウウ

黒鬼先生の予測不能行動には大分慣れたつもりだけど…
うーん…
やっぱりよくわからん……
ピルルルル
!!
黒鬼先生？
はい
圭介？私だよ——
……瑞希
今さぁー あの頃よく行ってたあの店にいるんだよ
あの店って…あの居酒屋？
うんそうあの店
今から来てよ

お前 何 無茶な事 言ってんだよっ
きゃ——
やだあっ
どこ触ってんのよ
やめてよっ!!
何っ!? 瑞希!?
やだってはっ
舐めないで!!
ああ——んっ
圭介
助けて——っ!!
…くそぉ
わかってんだぞ…
どーせ行ったら「犬でした」って類のオチなのはわかってんだぞ——っっ!!!!
くそ——っっ
閑太郎
閑太郎

圭介っ
ほらやっぱり…
ぜー
ぜー
早かったねー!!
近くにいたの?
まあまあ
座って1杯
飲みなよっ
昔から
そうだった
オレはいつも
こうやって

…瑞希に振り回されるんだ

…んじゃビール

のど！

ガコ

マスタービールくださーい

グラスふたつで

ほいよ

久しぶりにこっちの方来たから懐かしくて寄っちゃったんだよね

そういやオレもずっと来てなかったな

お前と別れてからは…

ネボケ

……

あ――っ!!圭介と初喧嘩したのってこの店だよね!?

あはは！なつかしい！

あれはお前が悪かったんだからなっ!!

※

隣のお客と飲み比べしたくらいでヤキモチやいちゃうんだもん圭介ってば

ほほほ、

アレはヤキモチじゃなくて心配で怒ったんだよっ!!

昔からそうだ
瑞希が
何を考えてるのか
よくわからない

オレの事
振ったのは
瑞希なのに…

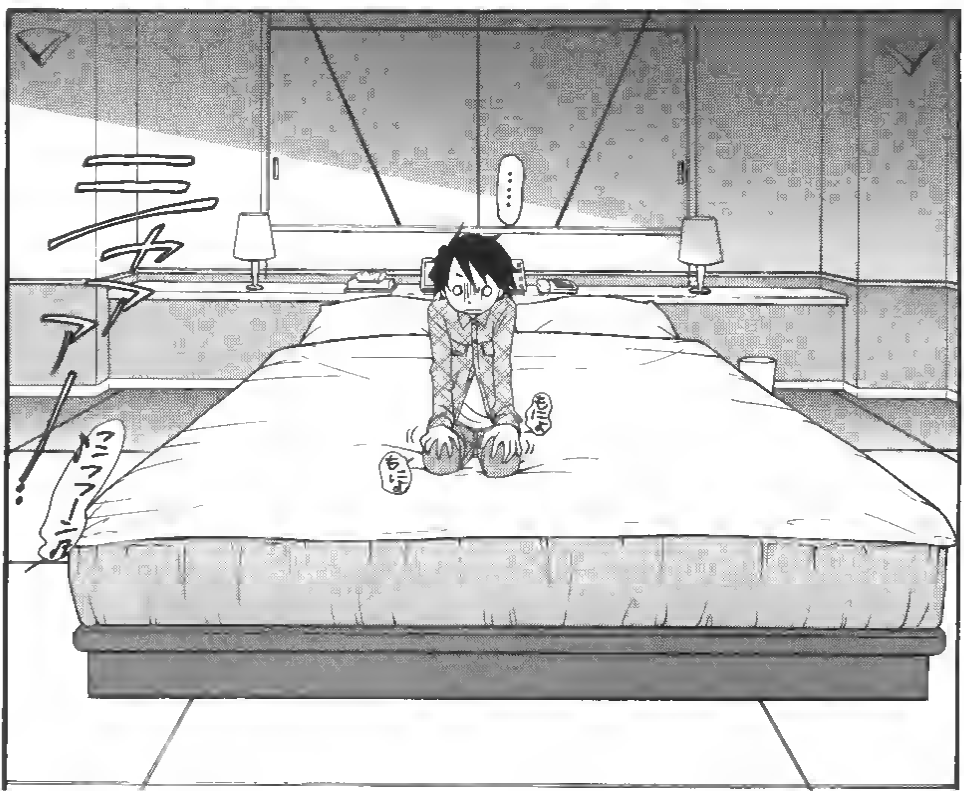
なんで今さら
こんな風に
かまってくるんだ

相変わらず
酒に飲まれるなぁ
圭介は
うぇ…
ぐぇえええ
んんとにもー
ややっ
お前がザルな
だけだ!!
オレは普通だっつーの。

ばーーん
HOTEL
あんな所に
かわいいホテルが
あるじゃない
ですか!!(棒読み)

行ってみない
かい!?
圭介クン
(棒読み)
あんぐり

はおおっ!!
そうと決まれば早速トツゲキだ――っっ!!(棒読み)
なっ!?
えっ!?
はいっ!?


……
もにょ
ちにょ
ニコフフーニ

何コレ？
オレ今何してる？
なんでこんな所で
膝をモニョモニョ
いじってんの？

あっ 明日
燃えるゴミの
日だったなあ…
大河の録画したやつ
早く観ないとなぁ…
年金問題は…
宇宙の膨張率は…

…って!!
あまりの
急展開に

思考が
めったくそです
がな――っっ!!

ガチャ

あ――
さっぱりした

圭介も
一緒に入れば
良かったのに
ぽすん
いや…
それは…
ちょっと…
ムッ
ちょっと…
……何？
ドキ

ドキン
ドキン
ドキン
…なっ…
ドキン
なんだよこれ!?
お前いったい何考えてんだよっ!!

あの時 別れを望んだのはお前だったじゃないか!!
どうして今さらこんな事すんだよっ!!
オレはもうあんな苦しい想いするのは嫌なんだよ!!

圭介…
やっぱりわかってなかったんだね
あの時の私の気持ち…
私が…
どれだけつらかったか…
悲しかったか…
私だって嫌だよ…

私に別れを
切り出させ
たのは
圭介
じゃないっ

ちゅっ
ぬちゅ
くちゅっ
くちっ
ちゅるっ
ちゅ…
ちゅっ
私……
あの頃とは
違うよ…
だから…

もう一度…
チャンス…
ちょうだい…

ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ドキン
ん…
ぴっ
ぴっ
ぴっ
ぴっ
ぴっ

カノジョは高能小説家

あっ…
はぁ
はぁ
あっ…ん
はっ…
ね…
もう
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
して…
早く…
はぁ
はぁ
あん
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
あっ…
そこ…ちが…
もっと下…
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
んんっ
いたっ
…ゆっくりして…

はあ
あん…
そう
はあ
……っっ
…うあっ!!
はあ
そのまま
…入れ…て
はあ
私
椎名先輩が
好きなんです
告白は
彼女から
だった
第47話♡
カレは心に傷を持つ人？

はぁ
…あ…
はぁ
ごめん…オレ…
はぁ
はぁ
はぁ
やだ…
うそでしょ
別れも
彼女から
だった

それが オレ
椎名圭介10代の
初体験と
トラウマの誕生
だった
オレを笑った
あの顔が
忘れられず
オレを笑った
あの声が
忘れられず
それ以来オレは
どの女の子とも
しばらく目を合わす
事が出来なかった

そんなオレが
「SM」という
世界
SM官能小説
11
衝撃の
出逢いをした

そこで繰り広げられている
物語は
女性への容赦ない責めと執着
男の身勝手な欲望を
一身に受け止めさせられる
女たち

苦悶・涙・狂気
だがそれは今までに見た
どんな物語よりも
エロティックで
そしてオレは

究極の愛を感じた

女の飼育方
黒鬼千尋
…黒鬼千尋…
どんな人なんだろう

SMは
拘束では
なく
解放だ

追い詰めて
追い詰められて
逃げ場のない
先にあるのは
本能だけ
羞恥や痛みを
乗り越えた
先にあるのは
欲望や快楽に
抗えない
解放された精神

やだ

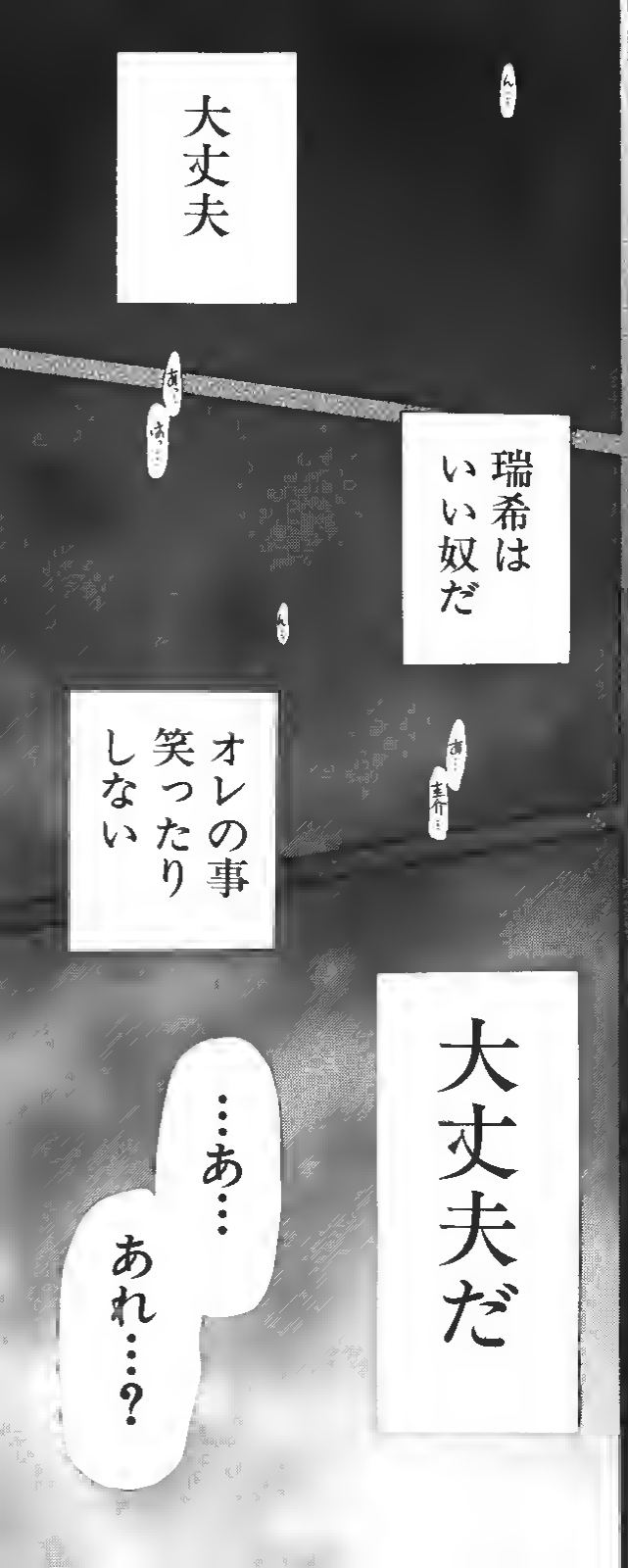
うそ
でしょ？

もう

あんな事は
ない

互いが信頼し合えれば
究極の愛を
突き詰められれば…

恥も外聞も全て取り払い
本能のままの自分を受け入れる事が
出来るはずだ



あれ？
あ…
ちょ…待…
ごめん
待って…
おかしいな…
あれ…？
圭介
気にしないで
またにしよう
ね？

あんなに優しい
瑞希の笑顔に
申し訳なく…

オレの傷は
より深くなって
しまった

不能なわけではない……
明日の夜の瑞希とのデート
オレ…今度こそちゃんと出来るよな…
SM

みっ瑞希!!
これって…
ああ、それ
押収品
今日捕まえた
チカンが
持っててさぁ
逮捕時
ゴタついてたから
提出しそびれ
ちゃった
びっくりした
オレと同じ趣味
だったのかと
思った…
そんなの
何がいいん
だろうね
縛って抵抗出来ない
女をどうこう
しようなんて
信じらんない
そんな男って
本当に

サイテー——

違うんだ

オレが思ってるのは
そんなんじゃないんだ

深く繋がった愛情とか本能とか…
そんなのを求めてるんだ

…ごめん

瑞希…

…大丈夫
こんなの
前の男でも
あったもん
私…
子供みたいな
体だし
しょうがないわよ
圭介は よく
がんばって
くれた
あいつに
これ以上
つらい思い
させたくない
私から…
別れなきゃ…

圭介
私ね
あの時 私が
別れようって
言い出したのは
圭介を
傷付けたく
なかったんだよ
でも…
私自身も
あれ以上
傷付く事から
逃げてたんだと
思う…

オレは昔瑞希が好きだった
今も瑞希が好きかもしれない
……でも……

特別企画

❖黒鬼千尋の官能劇場❖

SWEET MEMORY

―甘美な記憶―

❖文章❖
渡海奈穂

❖挿絵❖
後藤 晶

家には誰もいないはずだった。「ああ、ほら……見ろよ」だから私を後ろから太い熱の棒で貫く彼に囁かれても、その命令の意味がわからなかった。「あれ、おまえの弟だろ？」「え……、……あっ……？」髪を掴まれ、乱暴にはならないぎりぎりの仕種で、ベッドに伏せていた顔を上げさせられる。

ベッドの向こう、姿見に視線を移した私は、そこに信じがたいものを見つけて悲鳴を上げそうになった。

姿見に映るのは、獣の這うような格好を取らされている私。片手で髪を掴み、後ろから何度も身を打ちつけて私を揺さぶる彼。

――そして、私の部屋のドア、小さく空いたその隙間からこちらを見つめている、高校の制服を着た四つ年下の弟。

「……や……いや……っ……」

目が合った。確かに弟は私を見ていた。

なのにその視線を逸らしもせず、じっと私を――見知らぬ男と交わっている私を見つめ続けている。

耐え難く、私は彼との繋がりを解こうともがいた。

「逃げるなよ――見せてやればいいだろ」

楽しげな彼の声と、興奮していつもより荒くなるその動き、そして熱っぽい弟の視線に、私は自分の脳が、体が、痺れるような感触を味わう。

「駄目……見ちゃ駄目ぇ……っ」

自分の漏らした泣き声が、いつもより甘く震えていることに、私は気づかないふりをした。

「ほら先生、ちゃんと立って」
スカートの裾をたくし上げられ、ストッキングごとショーツを下ろされ、震えて言うことをきかない剥き出しの脚を軽く叩かれた。
縋るように掴んだのは、黒板の桟のはず。はず、というのは、タオルで目隠しされていてまったく周りが見えないからだ。
「ねえ、もう、やめましょう。こんなこと……」
「もっと脚開いてって。いい加減慣れてくださいよ。いつまでも初めてみたいな反応するんだから」
白墨の匂いが鼻腔を掠り、視界は閉じられていても、ここが自分の勤務先の学校、教室であるということを思い知らされる。夕方、生徒の下校時刻は過ぎた後。
先生と呼ぶ相手は、生徒ではない。少なくとも、もう、今は。
「お願い、私、これ以上――あぁ……ッ」
もう一度懇願を繰り返そうとした時、何も身につけない内側の間を手で探られ、呑み込みはぐった高い声を漏らしてしまう。

「すごいね先生、触ってもないのに、もうこんな濡れて」
「……そんな……、……ん、やあ……」
わざと聞こえるように音を立て、冷たい指先が熱い体に潜り込み内側を掻き回す。肩で息をし、タオルで隠された目の奥からは、堪えようとしても涙が滲んだ。
三か月前、卒業式の日、最後に一度だけとせがまれて応じたのは、長い間生徒と教師という関係に縛られてきたのが自分も同じだったからだ。
けれど彼は今も自分を「先生」と呼び、こんな行為を繰り返し迫る。学校では、教室では嫌だと訴えても、気にしなければいいと、目隠しをしてまで。
――私が、先生じゃなきゃ、駄目なの？
今日もその質問を口に乗せられないまま、かつての教え子から与えられる快楽に溺れていく。

ヤングガンガンコミックス

YG COMICS

カノジョは官能小説家

5

2010年4月24日　初版発行

著者
後藤 晶

© 2010 Akira Gotoh

発行人
田口浩司

発行所
株式会社スクウェア・エニックス
〒151-8544　東京都渋谷区代々木3-22-7　新宿文化クイントビル3階
【編集】TEL 03-5333-0895
【営業】TEL 03-5333-0832　FAX 03-5352-6464

印刷所
凸版印刷株式会社

担当編集
石純一郎　小野寛隆

装幀
関 善之（ボラーレ）

初出／ヤングガンガン平成21年20号、21号。
23号、平成21年24号＆平成22年1合併号、
平成22年3号、4号、6号　7号

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などには いっさい関係ありません。

無断転載・上演・上映　放送を禁じます。乱丁・落丁本はお取り替え致します。大変お手数ですが、購入された書店名と不具合箇所を明記して小社出版業務部宛にお送り下さい。送料は小社負担でお取り替え致します。但し、古書店でご購入されたものについてはお取り替えに応じかねます。定価は表紙カバーに表示してあります。

ISBN978-4-7575-2862-6　C9979
Printed in Japan